

安平町自治体DX推進計画策定業務  
仕様書

令和4年5月

安平町 総務課情報グループ

# 安平町自治体DX推進計画策定業務委託プロポーザル仕様書

## 1. 業務名

安平町自治体DX推進計画策定業務委託

## 2. 業務の目的

当該業務は、当町における令和5年度から令和9年度を対象とした「安平町自治体DX推進計画」を、当町の実情に応じた実現可能な範囲で策定し、町民等が情報通信技術の便益を享受できる社会の実現を目指すものである。

### 【背景】

新型コロナウイルス対応において、様々な課題が明らかとなったことから、デジタル化の遅れに対して迅速に対処するとともに、「新たな日常」の原動力として、制度や組織の在り方等をデジタル化に合わせて変革していく、言わば社会全体のデジタル・トランスフォーメーション（DX）が求められている。

### 【求められているもの】

- ・自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させること。
- ・デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていくこと。

（総務省自治体DX全体手順書より）

## 3. 基本的な考え方

策定にあたり、以下の3項目が反映されていること。

### （1）デジタルガバメント

オンライン申請を始めとして、行政職員の業務改善、意識改革を実現するための具体的な提案が盛り込まれている。

### （2）デジタルエデュケーションの推進

全ての年齢層に向けたデジタル化に関する学ぶ機会の提供を目指すための施策が盛り込まれている。

### （3）デジタルデバイドの解消

全ての住民に平等な通信環境の提供を目指す施策が盛り込まれている。

## 4. 委託業務の内容

### （1）企画業務

- ① DX推進計画策定企画書の作成
- ② 製品等の提案及び費用積算

## (2) アンケート及びヒアリング

※現時点の想定（但し、本案を基本とするが企画提案者による変更の余地は有る。）

### ①行政事務のDX化に向けたアンケート及びヒアリングの実施

庁舎内各原課へのDX推進に関するアンケート及びヒアリングを実施し、DX推進業務の選定及び組織体制に反映させる。

### ②地域のDX化に向けたアンケート及びヒアリングの実施

- ・「地域団体等（一部）」へのアンケート及びヒアリングを実施し、DX推進業務の選定に反映させる。「地域おこし協力隊」も同様に実施し、外部から来た立場からの当町におけるデジタル化の現状を把握する。
- ・企業等及び地域の住民へのヒアリング、ワーキングを実施する。

### ③その他

具体的な実施方法については、受託候補者を選定後、協議して決定する。

## (3) 計画書作成

以下内容が網羅されていること。

- ①デジタルガバメント推進を展開する組織体制
- ②デジタルガバメント推進の具体的な業務
- ③ロードマップ
- ④職員の育成計画
- ⑤地域住民のデジタル化に関する学ぶ機会の提供に関する提案
- ⑥地域住民のデジタルデバインド解消に関する提案
- ⑦選定した製品と費用

## 5. その他

- (1) 本業務の成果品及び本業務の実施過程で得た資料等は、すべて町に帰属するものとする。
- (2) 受託者は、本業務の実施過程で知り得た事実を第三者に漏らしてはならない。ただし、あらかじめ町に承諾を得た場合は、この限りではない。
- (3) 契約書、仕様書に定めのない事項は、町担当者との協議により定める。
- (4) 当該業務に関わる費用並びに交通費等の諸費用については、契約金額に含むこと。

以上